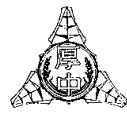




【厚真中学校教育目標】

豊かな心を持ち、自ら学び、明るく、たくましく生きる人間をめざす



- ・豊かな心を持ち支え合う生徒 (心)
- ・自ら学び正しく判断する生徒 (学)
- ・希望に燃え明るく努力する生徒 (望)
- ・鍛え合いたくましく生きる生徒 (鍛)

令和2年度厚真中学校



4月7日に入学式を行い22名の新入生を迎え、全校生徒78名で新年度のスタートを切りましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開始2週間で休校となってしまいました。昨年度末も2月末から休校が続いて、なかなか生活や学習のリズムをつくるのが難しい状況でしたが、生徒達が学校で生活していた4月の2週間は、それぞれの学年で新たな目標を持ち意欲的な姿が多く見られていました。それだけに再び休校となってしまい本当に残念です。休校期間がさらに長くなってしまい、各家庭で寂しい時間を過ごしている生徒もいるかも知れませんが、学校再開までの期間、時間を有効に使ってもらえるよう学校としても様々な働きかけを行っていきます。

～ 地域連携だよりもスタート!～

さて、今年度も『地域連携だより』がスタートします。『地域連携だより』では「地域の方々の紹介」「厚真中学校の紹介」の2点を中心に発行させていただきます。「地域の方々の紹介」として、厚真町にお住まいの方や厚真町で働いている方へインタビューを行い、どのような方なのか、厚真町のためにどのようなことをしているのか、ということの記事にしていきたいと考えています。また、「厚真中学校の紹介」では、厚真中学校の活動や行事などや写真などを交えながら記事にしていき、厚真中学校の良さを伝えていきたいと思えます。月に1回程度の発行予定となりますので、ぜひご覧いただけたらと思います。

Atsuma Key Person Relay

Interview

Q&A

Q 今、どんなお仕事をしていますか？

A 子供たちの教育に関わる仕事をしています。厚真町のみなさんが楽しめるような活動やイベントを企画しており、ラジオもその1つとして行っています。

Q けん玉にハマった理由は？

A 5年ほど前、テレビで首にけん玉を下げている人を見たことが始まりでした。けん玉を持っていることで色々な人と仲良くなることができました。

Q 子どもたちに一言お願いします！

A 笑顔で過ごすために、やりたいことを実現するために、今の自分に何が必要なのかを考えながら、毎日を楽しんで、そして笑い合いながら過ごして下さい！けんちゃんも一生懸命頑張ります！

厚真町教育委員会社会教育グループ

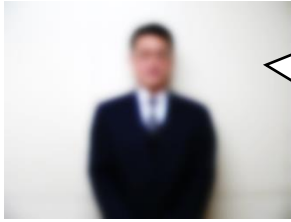
斉藤 烈さん

Profile

1988年4月29日生まれで浜中町霧多布出身。趣味はギターと育児。小学校と中学校英語の教員免許の資格を取得しており、バンコク日本人学校での教職経験もある。「厚真の好きなところは、ユニークな人がたくさんいるところ。」

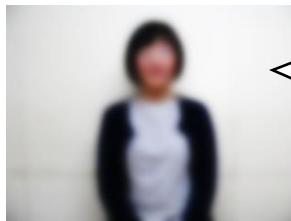
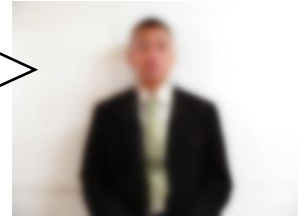


Our New Teachers



苦小牧市立啓北中学校から転入しました、教頭の横田慎也です。新型コロナウイルス感染症対応で慌ただしい中での着任となりましたが、ふるさと厚真に根ざした学校づくりに向けて力を尽くす所存です。よろしくお願いいたします。

昨年度3月31日で教職を定年退職し、4月1日より再任用で厚真町立厚真中学校にお世話になることになりました国語と技術を担当する星正彦です。心機一転、子ども達の成長のお手伝いが少しでもできるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。



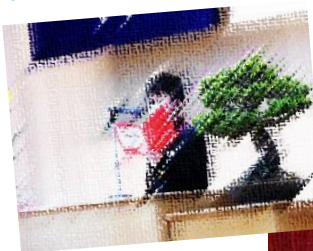
養護教諭の加藤純子です。縁あって故郷の厚真町の学校へ赴任することができ、うれしく思います。今はいろいろ不自由な学校生活ですが、生徒の皆さんが生き生きと成長できるよう、保健室の良さを生かして、寄り添っていきたいと思います。

4月から支援員として赴任しました佐々木智美です。よろしくお願いいたします。学校でのお仕事は9年ぶりです、とても緊張しています。厚真は3年目、小さい娘が3人います。見かけたら佐々木さ〜ん！と気軽に呼んで下さいね。



Pictures

Atsuma JHS School days in April !!



入学式



生徒会オリエンテーション



吹奏楽部
ウェルカムコンサート



認証式

